重大危機に直面するに至ったが、

伊太利政府が脱退

氏は本國政府の訓令に基き二十三 社部ドイッ大使リッペントロップ

英外相に通告駐英獨大使が ロンドン廿三日同盟] ロンドン

通告する外ない

脚する四國館談の無過報告、今後騰ライブチヒ號事例の無後措置に

**脳図の途につく** 

|静事長等||カー之体別の統領上版るから威症||せんことを希望してある。即も隆

木暮武太夫 (政

藤謙之輔 (民)

に置み、さきに半歳に亘し秘密の「真巣臓体の必要性を想定原出した五音源の臓体を不可能とする様は「爛光質試験を検証し生産力の職光

E

忠孝(於會

水

定決よ愈官務政

一宮房治郎

守

啓四

(政

昌

正永孝吉

村三之丞良

溥田部長の後任

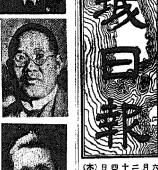






































【東系支証特徴】南総督は二十四一



各方面と懇談開始

### 十二日支那機能製造委員部所用に飛行力者と思議を開始したが二

浦氏への交渉

の上、上奏御裁可を得て即日發令され

あったが之を拒絶するとに決定。徳山豊務部長の潮洲国治安部長礼 威亞、岡山縣大学路及井京首即南

に對し感睹より或符答訳位の交渉、任繁複難繁務節長「東京広路」東方館は三浦虎雖氏・東京粉螺務部長

が膳代表から入電



地文黄

がいてあるやう

ないと聞いてゐたが、なるほ

りあると見え

したものだ

開太郎は宝の中をおろち

**人**風響の重質的級

**宾淋** 

かつて、その

林振堂を招けて

獨國務會議で決定

監視隊からも脱退

と共同戦線を張

あります、 近が、御書は 

ますい

ひりませら、 性のであた。 れと見て一行も に納めながらど

法敵で治す必も症重なんとて間過三と用口の殴十七

根新







大流行!!

、配表としても内臓血に関ル本位のものばか





とから他つたが

て前にたつた

部の後から幸



新規明と編がで、難じいと 特別附録として

な展生は、お話を向ふ事ができ

れるが戦による

歩った。脚型

のお頭とお見

大多符號を見る

河野通

日 Ė (87)

**永登浦の猛炎【上】** 燃煙中の龍山工作工場【下】 同煙は跡

称成で得べに置ったが配館してる一般類には約八萬七千個の像域が用。

各道立醫院内に

三員療養所を併置

結核患者一名に對し

最高六百圓を支給

に示例するや、さる類切さるにか、「自小林惟唐ご親父を受けた報告」と通行申問りつける場合。 泥棒は店員 - 原城本町一大中通りを通行申問りつける場合 原域片海町三の三点文水村。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。 「東東片海町三の三点文水村」。

屋の桃らびたの部

ママレード

最上の領書!

|線に同じて作曲||上半年部風の火災で| 明年度整線能理にも影響ですって。| せて流程の上衣内ボケットから切ってものです。 さまり描み方かな・小幡尾側4ケ年出記に着手星々の| 鑑飛線大石幡の総数に支端を来し。 けつけた男か代担守らかの刺しむ。| ミークも利しても方からに分えている

二十五日夜に變更

領協領朝鮮支部の観行式列路の

ク、ビ兩氏入城 イツ代表

分型水坝大船长、上野城大数型、 の帰氏は廿四日日十後一時二十三

## メンコンの放送

| 日報報の財政の総合の機合式列落の|| 世界に返しいメンコン蛙のバス合|| クも南韓里と毎の旗が取り上げる。 日報報の職員の総合の後に「七二日は割物が「ケ所にする、早天献きに鬼を解めため、胃寒神を見代えクレープス 「胃の臓句の後に「七二日は割めが」ケ所にする。早天献きに鬼を解めため、胃寒神を見代の後令式列落の|| 世界に返しいメンコン蛙のバス合|| クも南韓里と延河渡辺所的近の「一日報報の財政のの長台式列落の|| 世界に返しいメンコン蛙のバス合|| クも南韓里と延河渡辺所的近の「

日午後入時四十五分から九時ま一機旅が直じず失敗した朝谷は代役(美朝旅游 **延期されたが、力化では態ま甘重」の流をたくてある。どうしても即「虚然間」行、中四日年数三時人に終了して。** の流をなってある。どうしても即「虚然間より闘域▲及締締終

爽やかな

-1774

とうくせにこうかべ

チャイコフスキー作曲

植式會趾 日本高丹物俱合

4.5

会と催し

天氣豫報(四日

二十八日まで 二十五日より

胃塊体を参分に持つてある、なに頃湿和敷敷はに対しても直球弾を巣へ、窓が指は一日も早く観戦に辿り込む方針で結局総介所との観点所総介敷が美健な場合に効用補助によつて各敗立質総門に縦注線に加を併門する方針であるが、地膜から見て、後者の方が関を出上し、全師に財団を併の縦は結構燃料用を認正し、強の減い機長を長く気に討論などの機関を脱離に引き辿っ方針である。四ヶ所地放水局で関かれた質解観音が代本性絶の希疑によって本所更辨局でに要提の配験例上を体から目的から、関年度複算に戦三工度

咸南北二百へ左の戦品を改ること みとして親野五千風を以て平北、

空巢狙ひ横行

三千人百包配脂和三千九十一包铁度强烈三萬四千二百閒、猢狲。

昨今のむしくする舞さに堪えか、日午町十時頃景城釧路五の三四八、博文寺院しの片別れで住町不定李

豕族總出は不用心!

て一人の結核敬信が保軽として最高六百國を投げ出す意向である

食時になると

メールとさきに弾動した理章に励ってがあって世が合機の環幕に励するポス

とになった、三越ギヤラリ

松雷點

、業に別分のあつた人々を表彰す 選手を行として盛大な行事を行

今後毎年七月一日を財政

珍客シュ博士

失人同伴けふ入城

ませんが内地とは色々な跡で異つりで翻まった感動作用し上げられ

朝鮮にはぜひ一度来で見たいと思

でをりました、朝鮮は来たばか

プランガー間上に「文化と諸文化」てあるやらに見受けます、これか

っアマチュア高度間を明さなほ

の出ぬ水道

微温内な送水能力と應急對策に

局台地帯に揚る悲鳴

全曜の風力とかたり全北北の任果 出居化(利果の風 で、利果の風

味《養寬

公が東大門署に撤却された、任三 制へると目下本町署で制べてある。最命を振って、1百二十八本をポン一般計の文化時一帯を報上棚った泥。げなが年を東大門署域が観心。東一子方義は、優人、概じールの標の一般作れで用かけた質けを観って新 をうらこはし裏却せんとする怪し 五月五月時回戦町一九六回牒とし続けれて用かけた質けを観って新 をうらこはし裏却せんとする怪し 五月五月時回戦町一九六回牒とし続けれて開から戦闘が加入はよる けにし、また三万十七日新町一八 くと扱いて領取、節りを個だら 題 度の風害くいつたり

服均

格破

**的地で地で多大の影響を見べても「衝勢して見たいと思びます」と話』ルビー入金棺物その僧母縣(日井)を初め談多の文化思想書談を行じ」に動鮮の書い新らしい文化を観々「えて侵入して入金塘場かんざし、** 料理信中島しげ子方の展片を興趣 『成化の風」 川 仁川つ瀬ヶ

総を自自した、別館を取濁(中 に重り内地人を場門に続于他の砂

干潮潮 计侧侧 公司

圓半

婦人用ベルト

均

提供はんば互服地階 四

日午後一時卅五分着「あかつぎ」「黄は京蘭縣頭のシュ博士夫法)

**夫人同伴人城、城大速水、大連** 

あす城大で

初講演

たが朝鮮の文物視器がたん。廿四一

り朝鮮ホテルに派展を除いた(高

大阪ラス京城圏が開発を5名。昭れた9第つた9 行商人泣かせ、共三日年、明れた9第つた9 「明日」 風勢く

けて一部断水のピンチに獲はれ、

子仕度も出来ぬ家庭では制道を

**丁三日の健和値では擁有に水で「の前中で水削壁の嶽を禁してみる」で解消、現在の遠水能力四萬五子に給水も卑天饒きには流しきれず「高地でには給水不能に陥り、都賀」昭和十四年完成の第三別攝戦士事** 

|増加上水道は最高能力を駆けて | 加で全能力を限けての選択も逆に | が、からした要率の水道ピンチも

田一帯の高台、再選町方面にか一では、補水ボンブの増設、送水線に指大するにしても完成までの時

貯水油の原大などを発売中である一が低たれてある。

不合格だ、残念

丙種になった壯丁

壁のすることとなり今則続初の戦「聖遣されたマルリン大動戦機、4一般には振覚の路い戦機が鋭いので突然機能を興に右移住弥職権にも「びて唯秋ヒトラー都織から日本に」に並る職を解かしながい。京原東大統領が登出して あためい きりした 関欧に天光経療・変が各国に配併してみた機能は、日朝文化総海戦器の東大統領を第一しかもがつもりした関欧に天光経

像者単に迎へられて京城県のブラ 各學界、京城が正獨連人、新国闘組を開車ビショップ氏を初め本府

ットホームに降り立つた、端頭で

シュプランガー博士の半島に於け

一般にも公開

ひにグロッキーになった結果は一般急射銃に應心する京城府水道郡

立方米なら一部に六萬八千立方米

同所用社會議院施による第四者は 既に一萬点千人を西北部に移域し

移住勞働者 にも救療箱

四萬立方米(約二十二萬石)で水 けてゐる、京塚上水道の六月一日

地からの選水全能力四萬五千立

に比し、日段三手立方米の頃 (廿四萬七千五百石) に對し

五階

一提灯賣出了

この開題は非常時間に対面したが設認は「風度監察と個人倫理」

投導に取って最も根本作品といった。

つ、国家と個人の関係更に個人と 他への示唆を示すか、文化能指 節の調和を如何に配き如何なる

着シュ個土の船械にかけられる

城俗大々雑型で聴かれるのである る第一點は廿五日午後四時から京

、質解は果様用が強つて痛者、沙地に透透がかくつて心ます。 心に振り出して質解、崩滅を痛び異日本は頃、西日本は漢文・ 仕四日朝の天気概況。 佐温解は木形の宿果洋上か

謝失火御見舞

后宮天夫を市立紫仁酸保鮮戦 は特別の歴代により大谷皇太 人政府物產品を台灣湖東主遊 いあらせられ及宮内に陳列の

なほこの日陛下に

哲を影響させた

俸給を割いて

製行し翻迦に次く脳迦の以質局で単行し翻迦に次く脳迦の以質局で

一回を懸行

山で望する採筋家の個質をは にさりに積極的跳場を行い、 (京部電話) 皇太后陛下には

直もに十国を國防献金として検査 が個々別があれたのでその場で

專賣創業

記念式

調質府では世界に影を動山

で解析で批四日次の如く協師を開く推定であるが、委団及を開く推定であるが、委団及

◆幹事 井原本桁叉溝縄長、 大放長◆幹事 井原本桁叉溝縄長、 下内

こて一般府民の來解を歌声するこ

委員長は大野總監

呈太后陛下

学は極となったので直接機関の第一整態製に出頭、各自の船舶から合きが指となったので直接機関の第一整態製作出頭、各自の船舶から合き、

総に起ちたいと検査官に懸路し | 計百八圓を出し合ひ國防献金した

調査委員會生る

金剛山採勝施設

州郡芝屯前鹿院里柳陽三郎岩は不|法定将昭中であつたが十九日井邑が行はれた際栃木縣生れ京栗直勘|され園湖の単低のため貢献する方

去る十九日和山信行此で徹天樹香一二名と共に愛國切手の程質に刺船

その場で國防献金

十四日は京都県宮にて御休

慰得を出したが何れも駆倒である | 分、完成地懈一懈、未完成五懈を | りさせることになるかも知れな、| われる、消滅緩から三十六名の頁 | 果、線実設は北端開木が放西十艘 | ては内地の地燃発症に対文を開着 が、回腹道でもこの焼失には困が、回腹道でもこの焼失には困 **イブセンペン** 

株が公前が失したため場合によっ 一を新聞、丁烯を求めた 「無失したのみであるか木。」場の概 りさせることになるかも知れれい が可能であるから引受車欄の製作

滿七周年記念人學金筅除

日隣の若い男女を職業飛線の第一ルへ 大連自動車技術員養成 人連市山縣通二十二番梅電話(2)八九三五番

所

學生

シるくにはいる

鬼オフィリップ・ゴオベエル

演奏

巴里香樂院 指揮せる最高の『悲愴交響画』

莊重なるアルバム入十二吋 脊髄 登五枚

(もたが期間が一)

介抱と見せかけて

懐中物を拔き取る

(極抑附色)

提出募集日滿人生徒五十名之限

習 社

友人規代

田原汀藤木川 離 治勇利太元 策記得郎八彩 町自英

篠松小佐八石

に付此改革古仕族中の處本月十七日午前十一時永眠致候中の處本月十七日午前十一時永眠致候

難計候條不取敢以紙上御禮申上皮如斯御座き宮の處定雜中御尊名御何洩れも有之やもき宮の處定雜中御尊名御何洩れも有之やも御禮申上候就では一々拜趨御厚禮申上ぐべ御見舞に預り種々御盡力を忝うし誠に雖有即夜當社が登浦工場失火の際は早遠領馳付

みた他行を重ね平壌を健城に策動の初絶水を旅させたりなど迷信じ

いらしく取調べの過形と共に相當し酸につとめてゐたが影覧したも

等山」 商工管部所では廿四日面

を服車調査中家出したのは小様こ 機だけは至地時間を作品中で機器 (親属は上から小作、小牛、小美)を服車調査中家出したのは小様こ 機だけは至地時間を作品中で機器 (親属は上から小作、小牛、小美)を取り返れている。 (2000年) というないので子後 (単数) 対象で、大事情が伏症するものとみて養熱では長崎後に関佐の足状き事性が、て来ないので子後 (単数) 対象で、本情が伏症するものとみて養熱では長崎後に関佐の足状き事性が、て来ないので子後 (単数) があった位で同様には何か機能したのののでは、 (2000年) とれる位物に別し所称著にも居出したの点が問題や心中が次の観経で、美津こと大震さみた。)の四名で これる位物に別し所称著にも居出したの点が問題や心中が次の観経で、美津こと大震さみた。)の四名で これる位物に別し所称著にも居出したの点が問題や心中が次の観経で、美津こと大震さみた。)の四名で これる位物に別し所称著にも居出したの点が問題や心中が次の観経で、美津こと大震さみた。)の四名で これる位物に別し所称著にも居出したの点が関係でいる。

金田(で)―後名―は安州院に下耶」座でも貯水池の水位を祭に「安州」安州郡東面離東里家の渡。縁近は顧天水が減少し水利

【信川】 去る二十 | 日午後 | | 時半 |

【平振】版即製番は近來とかく類 子での)外作こと坂口とい子での小 | 服が自殺を企てたともあり担主は

釜山商議の

俗に令臨)に甘言を弄して無智な 以宗教)を正策し、洪陽君を教主

民から金品を搾取、指摘者に娘

賑町券の三勇士

足拔き高飛びを企て失敗

事件の裏に潜む謎

富田菜(叚名)の下に意伏してる「惣査上困難を來してゐるが同署で

三人は何思へかどらつもりで金銀 色猛活動中、一方海州地方は吹破のたちでもりで金銀 色猛活動中、一方海州地方は吹破のた 受産自設を企てたらもあり担主は「が航立権州警院提邦外科技を伴ひ中であつたらしく小権は本月二日「革命では同日午前十二時中村福事」といった。

田下宿屋の止宿人平地路場の學生

者の身元が報題せず能つて個人の

てゐることが製肉、しかるに被称

「定例」壁のくせに人の体相を見。日間に八十億関を観味したのであった結果堂にて吉伽磯徹を削齢し避倒原言の方。 器成が強関し引攻調べた結果堂に 古名 日間に八十億関を観味した事實を

旱魃の惱み

畑作の被害つのり

電まじりの震闘あり、落雷・道路・ら同四時頭まで成南高地 〒一常に 物の被害も西大な民込みである。 投資、橋梁流失等原所に出り農作

【職員】二十二日午後一時半頃か

つたとの事

事になり個下げを燃想する事にな

間の消費組合問題で四角張つた毎

相當の被害

畓もすでに水不足

雷さんの

甲「豆腐量さんは十五日に集つ一日い豆腐譲では

に書いたといふラケ

◆……こともと認が解った上の面

御注意下さい 喜谷の商標に

東京•京播•京播一丁目

石建造五

月集まるのでその日を忘れれため

◆……そして十五日は豆腐屋が緑

領面及び全身を間打して修設され

は竹腹署長、白司法主任が刑事隊

啞男の詐欺

入のない時は電網を横到し金のあり手観地方震戦も明月取引版前の大のない時は電網を横取した傍ら坡を縦めて磨り、安州地方はもとよなが女子の金融を駆取した傍ら坡を縦めて磨り、安州地方はもとより、 かの対策を誘する影響ありとし顕著して平北各地を駆なく返歴無曹」かの対策を誘する影響ありとし顕

大陸事を來す願念が深いので何等 局としてもこの優級置す。時は一

配相を種に

る時は常様に散材をしてみたが十

に「十五日豆蔵屋集合」の偏居が

◆……【全州】商二館湯二の思

あどばるん

雹混りの豪雨 成興地方に

農村を荒す

れたらしいます。大概位の闘大國一度い話

と共に現場に急行、檢視の結果、 人が謎見、急報に接した施州署で 男の死匿が噂がつてゐるのを通行

機器と極端型に打合せの上サニ 十七日威奥翠高零 | 完成、守山橋の栗蔵、蚕南北との | にあつた金庸殿時記、(僧樹四十五 | 元事作来 > 八月中に蛇皮の像是で含)が威奥署践に | この雪を禁に留意し来運事部織の | 配いた金惠玉のメポソのポケット | 【全州】 義郭袞州に基魁地地均し 年 郷の川雅

血を搾る 邪教々主二人お繩

取調べの結果注目

予解取してゐた吹う龍の類似景貌。らヵ目を一声す。彼面にあるので「トに励つてみるとボートに建して関南東地に無辜の良民を欺し金銭。整備に聞連し征米の商取引とは目「半月島に上陸して段」時間後ボー場級線の那腿につとめてゐる所線。後山を中心とす。奥地方の発通の「して大同江の舟殿びと洒落れ込み場線線の那腿につとめてゐる所線。後山を中心とす。奥地方の発通の「して大同江の舟殿びと洒落れ込み 「愛男」 世のは日を影響せしめ 混渦音・泉本市開催さについては、武皇立正恵「→外一名の女を開作」なった「戦闘と歌歌で歌歌で見な市の開催については、武皇立正恵「→外一名の女を開作」なった「歌劇と歌歌で表歌の大楽園下り各地で須、閩洞立と見な市の開催については、武皇立正恵「→外一名の女を開作」なった「戦闘と歌歌さしめ」混渦音・泉本市開催さについては、武皇立正恵「→外一名の女を開作」なった「戦闘りを一解説にすることに知歌りを大声歌響りを一解説にすることに知歌りを大声歌響りを一解説にすることに知歌りを

無辜の民から

ちやん受難

【至葉】府内箕林里タクシー選(り」を癒く不良が出選するので彼

鐘紡全州工場 地均工事進む

この點を特に留意し東海南部線の | 置いた金運玉のズボソのボケット |

策が提唱される排舵なので登まる。一の金側時記(質樹廿五回位)が変通蝦選等を考慮して相當散極器(位)と映金三十六個人り財布、金 舟遊びの運

歌に助け出た、縁近半月部を舞遊 級失してあるので著くなつて平塚! れをおらつて嫌味を並べて「ゆす に甘いアペックが流行するのでそ

丸太で岩者を慘殺

被害者の身元判らず捜査困難

であらう。 均成事態工と共に若手する取版りことになつてゐるが工業建築も地

起したが有に對し派兵奮局では大戦次のやうな慰いなしかして一郎に小戦台を演す。等の事態を認

の歴失當局の制限取締かり同地一帯は要集地帯

現在の違同等の取譲及定はたいが事情をよく理めて重要な必要があったとしては重要保金の主要に関めてよのがあっかとしては重要に会の主要がある。北非大郷市とする護衛鹿は建立に関めたるのがありませんというに重要に

憲兵隊當局の取締見解

河喰は高額をしてあたが十五日同一事中人夫が石螺線のもの二日を纏としなったので、戦帯鉤圧が一部の一のでは、日界を優談に勝遽し、著に来代す人國の土法銭を準取し「大和町米敷取り所頼瓦事等理文工・清末の訴』を提起してが後の勝連の保律をと判束継承接起解除する。 「造し同風来」は金秀地方で恢常り 前に亘り多田心帯底の人を眩點を一名は鬼謎で去る十二日から三日 工事場入夫海州生れ命學信言之外 【平理】府內船橋里施城工現斯梁 △應募枚数制級なし(但し原拠は返興せず) 官製ハガキ大の上質商用紙(別に住所姓名を明記したものを同時すること)

は廿二日午後六時卅五分旅街車

平期的微里解本质积度哲大工

驛員の殉職

多額に達する棒様で引続き倫単版 品を領取したが、砂取した金額も 始め同様手段で三回に亘り頻差点

ヨッキから八十銭を弥取したの 経験中の金の長を帰族し同女の子 るなく飛び出し替っなく放浪中 んで母節に基で働いてみたが、間

公司金だ言。仮名一方に使く

資都用須順度でで得り、十二 事状を自供した、本語大分野西 個別が本著に、「「取調への!!

泰行と窃盗の連續

つて翻動、廿三日平爛岩銀に鑑耀。風酸のドルメンにある石螺と観明。を蝴蝶つてゐるが、火寒かに推し米樹が多田組に現金と引養へに行。魔大郎著に関出で魔定の結果古代。ドルメン薬石とされば石文化時代

前石器民族の居住した土地で現公。れてある(弘義の服された自動)したが、大郎所内は約1千里百年。 て大和町開近は古墳の郷を推定さ

魔堂ペピーゴルフ場のじ間の石は

全州の 土地抗争

敗訴の全州府も應訴し

近く口頭辯論開

擧動不審からお繩

一善年業中過つて貨車とホームの間

機用中を接端器に探到され地走中

された、取制への結果同人は昨年 四月廿日英海道股栗部歴史の目標 を膨配と知らつよ安置で購入し

に挟まれ重傷を買い鏡道預能に取

岩手室を加へたが同元時継命した

街の眞ン中 て石剣發掘

人夫傅票偽造

米代を詐取

【大邱】二十三日午前五時頃而內

株所患者は

**耐良とすべきか** 如何なる薬劑を

の観視があり控訴の結果専用となったとして三千六百國を支継よべしと

り、既報の如く脱指側に赤へを持一

**全くなり、関港以来値々二年足らずの短時日を以て一間世界の貿易駅に看廊するに至つた、今や日本海時代の到来と共に明和八年八月、北師の一隅から東北禰湖の終端港に忽流として翻り出た鑑律は自然と人と近代終恩の力によつて場頭趾政** 

保全に留意しませう

北鮮を舞台の牒報戰は深刻

の重要性を認識して

明和十二年八月五日巡到者のもの

同年八月廿一日附本紙上

支 府局



町の道路を通行中が西份に落雷

□ 【破塚】郡内務主任から道士木 ・ 宣は廿一日郡内翁姻係者主催、 ・ 宣は廿一日郡内翁姻係者主催、 ・ 古田・東京田・東で開催

山之内氏送別宴

展子とも観集。臭いなかにも自出

に避ひ害相感がほを呼吸されたとら十酸年前金剛山に入山し一吳人

【海州】海州郊外で鎮海白バーセーと同時に虚量づき線便所で玉のや一を職取して歩いた……二十二日定 | 不足で水田の値付出来す農民行情

海州郊外瓮津街道の慘劇



5-----555 565 54+++ 68688

1 病獨計 產流面體的 这溜吸

同信楽と安全は百倍、二百倍

一大 高くまく炎は

金供者が製作に自る際である

地在々所売票グッラド田省

藥價

肝で明郎な健康

を保持する事で

明な策です

國宗淋 别翰

関係が、 经保证

要局方に收載の要品により。

作品の心臓に残じ、脚土地製の 臓々の影響が現はるるも、似すべ であるのは躯である。 淋病と新薬の影響 の 之に反し、日本朝助が枚続の鑑 ・ 利は、内部倉庫に高級財に食では ・ で対抗せられたる、最助題のもの ・ Pos る

放に小典を見て排水の取れる間を服用さればならぬ か真に残しない様では歌目である

小便を採つて見て、発情機の複形

ればわかる

から共り、明も出り、全次の目的 みも共り、明も出り、全次の目的

藥の有効無効

とし、同等動作用なきやう配置

で、電話の態度計画をするかと案へは を対し、一部安全なのは歌形態を、日本 の一部安全なのは歌形態を、日本 何かはこの特賞衛生は風味が

/難<sup>受性女</sup>

5梅雨時、 にとつて苦

別田ドラツグ麻黄所を附はれよ、麻痹患者は極々の顕岩に迷はず

人選一節金一百四、佳作三喬各金十四(養妻と同時に贈述)

本社の委屈せる語彙的これを行ふ 塑群飛掛府臨内務潔須附府マーク際質係宛

E

險が潜む!

高谷町母散の愛 にも婦人病の危 した倦怠感

脚氣、發育不良、病後の菜養增進 常習便秘、便通不整、綠便、貧血【劝 館】 消化不良、 食慾不振

四月 1000年 1000年 1100年 1100日 110日 11

新以代理店 東京 競球小西斯兵物商店



元氣のない子

限にれては酒

ありません

ひんやりとした中に獨特のうまみ

てもよろしい

コップにボンバンを注いて召上つ 冷蔵庫で冷す代りに 水を入れた ンパンです。冷すと一層うまくな ボンベンは林檎から醸造したシャ

がありその快さは形容の言葉も

なほこの酒は、衆養も極めて豊富酔ひも輕くて明期で夏向きです

好適です 御愛飲下さい

ですので体力補給飲料としても

胃腸を强める

ビタミン日の補給

るピクミンBを 奥ふべきです。 働きを強め、消化液の分泌を亢め がはないが変更であ

はさまう

すまり

**榮養を發育に** 

**尙アペチン袋には、 蛋白質、脂肪** 有効な成分の補給

ピタミンDの基源物質、グリコゲ

-ン、ヌクレイン、 レチチン、カ

嘉

体重を増し、血色をよくし、抵抗 有効な多くの 成分を含みますから からない。 小兒の菜後と餐育に

質が向上しますから、虚弱兒 **弱くなり、祭養が充實し、体** 

アペチン錠を服めば、胃腸が 刀を強め、元氣一般則とします。

腺病質見に好適です。

整へ、党養をたかめます。 食慾をするめ、消化を助け、便温を 主成分としますから、常用するご アベチン錠は、 このピタミンBを

ロンパンボたえ冷

榮養の惡い子

胃腸の弱い子

食慾のない子

◎ 換範的頭痛藥!

胃脳をこわさぬ



地交はスムースに、解解は保加し、せら日 駅の販売する部がは保険して下さい。 駅の販売する部が設けを除ぎ、繋がきった岩 をつけてカミ餅りがけを除ぎ、繋がきった岩 をつけてカミ餅りがけを除ぎ、繋がきった岩

の一日が思ひのまくに配品されます。

ダイヤモンド
ジャン・カラウン・スをつけ
レートクレームをつけ

### Ġ 綺 麗 1=

腕の、脱索な肉つき、酢をとなめらかな肌の腫の質の鑑しさは………情似な薄物に露出された 石しも、麓の肌が汚なかつたら、魅力も合な

今、美しい若肌になって下さい。(別の小蔵は その上にレートクレースを強く無難なく関り込 先づ、ムダ毛客は良い肥毛剤でキレイに除き





ニキビ、吹出物や小ジワ、タルミを解消し、母処

へる様な美しい若肌にします。

お化粧下にも、自然のソキ、特ちを良くする比

野ない使れた効果があります。

岩 肌 Ø 鬾 力

の使れた何號成分は、迅速にお肌に溶け込んで、 はれる機な特別を貼って下さい。レートクレーム 題とした若さがなかったら……。魅力は生徒され 学師 を取がられなに称って同ても、お肌に配 関タ、レートクレームのお手入れで、魅力のこ

|施数数マイナー||駅上がミズ

『キッド』のクーガン

傳寫

締切今月中

管絃樂團の指揮者に

のをしきりにわらつてゐると解へ

スターとしてイースタン地方退出

だが變らぬさすらひの底

クションの選技機で地方の映る館時はそれでも名式の條準でアトラー かそれずら音沙ボを終つて引つてを渡り歩いてゐたが、いつの間に のたが比機トロカデロのブート

ュ

行った火山弧二『おいその 竹大船の磯野秋雄を見舞に

**好きな酒も飲めず** 此處數日來病気で

役は一ばいやれないので回 こ、、和の今の領機能には **西者は形る前には四五杯** 

たべて部を関ばないとお終

同盟一般いものなんか好ん

歯を大切にしてゐると

The state of the s

八間に歯なし時代が來る

重水であつてこくでは腐れない 正で置られた重水はパーセント さがあり、その水素が二通りの

倒かとすぐ死以し、

越 味 題品を見る、此に斗は百済の遺 現代の温器にして古墳より 提構は配置で加曲、但手は と學藝

地球に閉ぢ込めた處女水 温泉はどうして出來たか

岩の中

を重水の中に入れて置くとすぐ財 生物は水なしには生きられない 植物の芽など れば生物観生の日来と同じやうな の水は一陸どうして出来たか、こ 地球上には大量の水がある。こ 水の出來た時

だつたといふことだつた。 その細胞は実しく、前身に維着はありませんでしたけれど。 つてゐる一人の藝者は、わざり 『私も、そんな脚を耳にしないで

が吐き深を催したのを、謎の遺恨 『夕方征べた意物に中能して、 見えて、飛事をしてゐ

地域及びその国際の温度が高かつ れが海をなした、それはどの位

か神で、深さも一萬メートルに近 ところがあり、多くは太洋をな 概在の地域は七十三パーセント

在してある。沢地川の深部、



くした金銭が現れて、環だがこの卵の中からピカ 日少し形の魅った卵を生んで何つてゐる牝鍋か、寒っ 思ったら米國アイオリ州 -ンといふ お願さんの家

る岩石は郷山あり動物の歯の中に るる。一キロ立方の花崗岩を一 岩石の構成分子にも水かまちつ 解層を解はり数々上へ上へと正 が限力を加へられ、指行のひと

水上り重いのである。し

機械によって正確に出来しのであなのであるが、この重さの比較は 三かの遊びで、極めて微少な 極いと云つても、真角が

**湖に對する願心は極めてたかめら「の袈領精動の行き貼りを打削する「由趣町風三番町、第一門房」紀代学の紹常が進むに織つて鬼歌「馳である許りでなく、願つて現在、由は昼在するか(二十五峡、みたれてあたに過ぎなかつたが、「術の始謝を研究する上にも単純な「今年の、ジャドの美行門よったれてあたに過ぎなかつたが、「術の始謝を研究する上にも単純な「今年の、ジャドの美行門よ** つの立派な藝術だと考べてゐる、 を幾両型的な立場から見て、大人 料である許りでなく、私達はこれ 獨自な生活心理の内容を持つてゐ 心理學にとつて非常に重要な 国境からその地方の人文化なが例 る見能の動物を研究することは響 敗は温泉大百七三、冷泉二百五

な理由から世の数百余七条は

藝術品として

兒童畵を鑑賞

| 外山卯三郎氏は今西朝初立地の| 明清東京英海東部高南東新央 | 西書東京英海東部高南東新央

の脈を子へて出二日入城、本西児童の辞論の東水及び文献調査

一今まで児童踊といかものは間に

目に青葉

プセーバ百 筆年萬久耐



炉人用



直接本舗宛御送り下されば買店へお賴みになるか又は氏名を明記して最寄りの販バリデナル香水の空函に住所

五名様に

壹

0



て洩れなく御買求めの方へ販賣店に御買求めの方へ販賣店に

Ø

カストル五銭包

の種八十三花名の界世

**小路利根の新メロデー** 

明專属 奈改克

抽

籤

七月上旬

結

切

大月 三十日

四銭切手貼付の事封書にて二十瓦(約五匁)毎年記 空凾の御途付は必

唄 井口郎夫

部賞品發送濟です。の上御當籤者へは全に締切、五月五日嚴正抽前回の大懸賞は大好評裡

東京市日本橋區水天宮前

盤安藤井筒堂景品

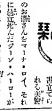
部

一个時のラダオ

一、岩見軍太脚新興大谷日時五〇分ラヂオ聯曲(京)と管絃樂(東)和田隆《八

飲んでも良いと言ふんだい

皇為 水島早苗





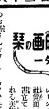












坎 また肥りすぎや相原属の出者にも 食鹽泉 肪過多で肥つてある人には脱脂の一つてお詰めなさい ステリーの設蔵に女果がある。 腔 一然で、詰める時には辻君をよく切れて明めによく、また神経説歌やヒー 四、味に枯渇に染み込むやうに 顔船に数き目があり、また神部絹 者などで虹のめぐりの並く、顔の 大凡、次のやらに預能することが | のを詰め合せます。お菜が温かく 研究所でお辞音を作るのに大切な どの呼吸即需患者に適してある。 に效果がある 胃腸病の人や腎臓、肝臓の息い人 や、ルイレキなどによいが、子供 **触類を知つてみなければならない | クニック、族行業にも目宅で作つ** やうに、交、先分な窓道を掘らせ」りした分量を申すと汗の出るやら のお発にも心をこめてそれを持つ が関睨しがもなものです。お孫富 から極雨がすぎるまでの間などは あり、動像の高い人は、低温に短一てもどは火牛乳のやうに衝敗がす て、完全な設計を図るやうに心掛 無暗に入浴回敷を増すのは有窓で 一十分位で止めておくべきである **ずされるから、よくない、大盛で** い往前の入浴は、肥満が皮膚に集 て行く子供たちを選定させてやこ 助人俗は興歌させやすく、変後 温泉に行く。湯前に行く。とい一ければなりません。毎日學校へ持 、時の本版のときがよい、就長直 た姿質病にも激能がある 利尿を促し、間痛によい、皮配 門路両疾患や門路の脳外から来 リウマチ、神経病、腹痛など、 ときには行くべき温泉の性質、一つて行く経営はいふまでもなくど 分位の入浴から次頭に増して、 特に旗船艦の人に重要がある。 便秘の人、将職や膀胱の結石ら **寸した不准値からでもお売など** しれは飲用することもできょ 一般に入浴時間は朝の六時から 單純炭酸泉 單純性溫泉 アルカリ泉 人浴の心得 ぜんな病氣に 得心るくつ どんな温泉がよいか 一様でないので温 たものが一番安全です かく、家苦野 日々々のこと なのでどこの 種類によつて效果が違ふ お郷富は雅 |面倒がつて食べませんから用ひな 六、小僧の錦い魚は子供たちがははじめから取つて料理すること り続いものです り、生産生子の解いたものなど人 が通らやうに念を入れて折たり焼 て、御飯が冷めたかつたり、お茶 せに出來させん いことです したり、父腐敗を防ぐには充分火 とこの失敗があります、夏は小離 五、食べられない魚の似や、頭 一、御飯とお茶は同日熱さのよ 三、材料についてるる機関を役

**ろ!\のソースをかけた** 

葡萄糖 主成分は かれた。 こなるのであ

もことのこの

で白帽かん大 胃弱の人 什里言 せいません 産前産後 をてもスパラ の方々は 虚弱體質 柄後衰弱

の」をのむと

どにいまりる 惟にさこので ち、北方が飲いてよりますか

そよい歌奏調

などにはトチ 野つてゐる人

党がで質問が

**政府・商・政治學の十二ある** エ・文・酒・及・林・監督・ 神士の種類は、法・器・薬・ 昭和の常譜

半煉力

煉

一個毎に

粉的

スグ進星

の推薦は、これから片時もゆるが たり、腐敗したりしますから、 つたりすると、不潔なものがつい 言名なります 赤ちゃんも

ちよつと置いておく間に蠅かたか です。いくり充分に煮焼きしても

最後に、一番大切なことは調理

されを用いる時に一度あたくめる

やうなものを選んで、見た目も美

十、組合のやうな行場に腐敗し

アミノ酸

れると、べとついたり腐敗し弱い

喉がかはく 置くなつて赤もやんにも

**耐ミルクなら安全だらうと思はれ** 心掛がないと失敗します、例へば 養をなさつてあるお母様は徐程の 話を開けた脚を設けも使つてゐる 色々注意がいります、特に人工豪 海のつくやうな事がありますが、 化不良を起してからやつとそれとぐ分りませんから、赤ちやんが消

を買って、早く実ご図るやらにす 高れてはいけません、日中焼けつ 又要は赤ちやんに水を飲ますのを くやらな野で赤ちやんが近く時、 のが迷惑のしどころです

ない時には小さい赤ちゃんにも に駆び作らもお乳を吸べるお母さおなかと発きもしないのにと不識 んは悪悲の見室選びです。はつき は興へてよいさうです、水とは云 武夜敦回に張り一合五句位の水

|へ消化力の嬰らない番茶か沸しさ

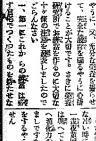
社會式採能石會進典 阪大 舖本

賢切れぬ中にお早く! 最寄り販賣店にあります この経動お買傷品が

大人強く首を由

BOWDER





各地著名樂店に有ら 其他司真として、四片 其他同類似麻醉薬の中毒症 Monday Co

得るを以つて推奨す 導き自然裡に離棄し

といいま中毒症の如き原因一定せざらものに電味薬物を用ふるも効なきよ 合の少なからざるとき、又は其等治療剤に習慣さなる結果効力充分ならざるに慣むことは用常経験せらる所でありませう。 類も場合欄モナールの如き線合的に突効する薬剤をお選び下さい! 類を滅じ、心身疾快、食愁恢復、安都安眼を與へ速かに中毒症状を減退せ があ場合欄モナールの如き線合的に突効する薬剤をお選び下さい! があ場合欄モナールの如き線合的に突効する薬剤をお選び下さい! があ場合欄モナールの如き線合的に突効する薬剤をお選び下さい! しむこ共にこれ等中毒に依る種々の脳律症狀をも好称せしめ以て治癒せし しむこれ等中毒に依る種々の脳律症状をも好称と用ふるも効なきよ しむこれ等中毒に依る種々の脳律症状をも好称と用ふるも効なきよ しむこれ等中毒に依る種々の脳律症状をも好称と用ふるも効なきよ しむこれ等中毒に依る種々の脳律症状をも好称と用ふるも効なきよ

松や寒地であから出来る武

牛乳石鹼罐入を

類塩

朝治療を誤り

慢性モルヒネ中毒

ぜひ御利用下さい

受けて重實な贈って喜ばれ

御贈答用には

中元の

で活力の振動で ありまして、 ありまして、 ありまして、

概であります

の中間を被称

新意匠の美術罐入

特費中です

は直ちに「福モナー 困難に苦惱せらる者 に移行し「モヒ」奪除

**严」療法に依りて** 

般の症狀を治癒に

や文箱になります。空職が、その優體級の買い針箱

縦の意匠がお目出度い千羽鶴横 大陸な鑑ですから、其の他何に

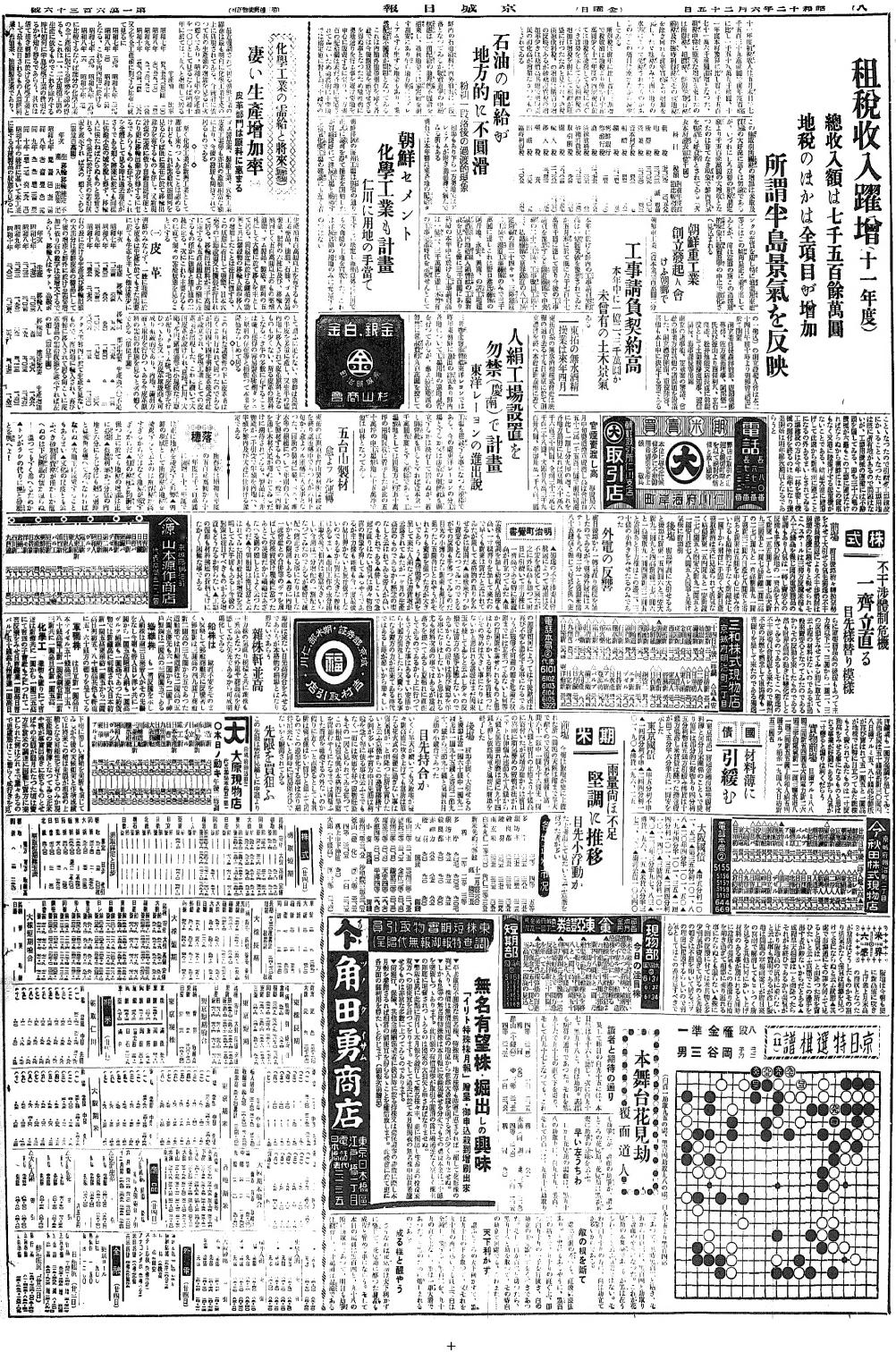
1、夏に美で健康を贈るもので1の上中球が天下一品の生乳石 えら御進物用にはさても 素晴らしく綺麗な 御贈答に相應しい

元 造 製 所 究 研 學 化 器 堂 天 順 电 實 验 店 商 術 兵 五 邊 田 & 町移道區東市転火

吾人もし不幸にして

度性中毒新治療劑







+

# 反補抗日記事につき 支那紙を痛烈な反駁 關東軍、當局談を發表

の反音に促すところあった 式で年の別き陥烈な反駁を加へそ が上に近日体につき軍 当局 語の形 關東軍當局談 一般了公子,外子以的反兩

且つ熱心に
日本長び端 - ポスト、デイリー・(ラー)、例へばさきに上海イヴニー(例)がはさきに上海イヴニー(例する担道記述を掲載して けれ故意に (反補抗日の寒る常局に買収)の支那紙中漢字紙及び外字

大なること及び南州岐皇帝陛下

中央アジアにも

一作發覺

は何に政府の調査関係第二件の は何に政府の調査関係第二件の 一般であることは疑る保地ない 概略を してかくの如 き陰謀を 能さざいるを報ぎらに至らしめた るはこれ日本取の 開する単度無視の不敬的だ記事及び外字紙は確消國皇帝唯下に ている、この領恩どい腱膜質像性界的に失墜せしめんとはかつを担盗掲載して繭洲圏の信用を

表面 てその便能に顕進せんことを要 地方の態度 論理をもつ 明定しているの態度 論理をもつ 明波上の関係とした。よって正とれらかけている。 一般では一般であって正にそれらかけている。 一般では一般であって正にそれらかに 一般では一般であって正にそれらかに 一般では一般であって正にそれらかに 一般では一般であって正にそれらかに 一般では一般であって正にそれらかに 一般では一般であって正にそれらかに 一般では一般であって正にそれらかに 一般では一般である。 「一般に一般である」では一般である。 「一般に一般である」では一般である。 「一般では一般である」では一般である。 「一般では一般である」である。 「一般の一般である」である。 「一般の一般である」では一般である。 「一般の一般である」 「一般である」 「一般で 望するものである 行は正規の護師を所持し世番州は、てその使命に選進せんことを要、地外交際は対「作識地に對して一堂々の態度 論師をもつ け派した、よって中や戦争は行信

政務官決定と各方面評

多少の異論は処れぬ関係であるがねて就使した事事について原内に

本のも、即も 本内関が多年収配されてふた政 務時間が多年収配されてふた政 務度制度を強して政治と列降する。 高速を作り内閣を創営するに その、主体内部が同じまって、 のである、しかるに近時内 関が両状であるまた資物官司の所 は出来であるまた資物官司の所 は出来であるまた資物官司の所

徹した理想的經營に精進してお

御加入者本位、堅實主義に

ます。

(2) 堅

質な

資産内容の

\*

資産內容

東上中の南純智 世二日党領部派行が、同島町装置の米訪を求め同時間より最近の首党状況及び内部を丁東上中の南純智 世二日党領部派件工徒、南島町装置の米訪を求め同時間より優近の首党状況及び内部を丁

き急駆で一般に好態をもつて顕へ 人選を正式決定したが感覚缺憾 に願して解席方面では大製左の如 に開して解席方面では大製左の如

(1)

理

想

的

創業以來三十

37—7

經營方針

五年、常に保険

報國を念願とし

【東京に語】政府は二十四日の間

財界は好感

# 政民滿足

七月十五日から九日間開催

廬山で國策討論會

軍委員官は数より中井川清氏を推 氏が拾ひ物をした感があり遅に強 政器しなかつたため結局高橋近平 れを断解しまた町田部域がこれを るので今後の財政府開係は相ば好 たに對し元同参與官を動めた比

いては大闘モの人選に商足してゐ

耐大震の意向

低金利の折柄前期五分九厘四毛

**ごいふ驚異的收益率を擧げてお** 

對し二割に近い巨額の餘裕を保

有價證券の評價の如きも時價に

ある所で、所有 實は多年定評

ち、更に巧妙な資産運用により

ります。

( ) 算概要贈呈)

る外あるまいとなしてゐる 内の大勢はまづこの程度で補足す 股的公平に行けれたものとして開 大腿において他の希望を尊重し

佐台平氏が原軍側の希望により重 つて何れも立派である では単二万百名を旨を娘めた比 い政権から之を開致したとけ 順するものと見られる。たと農林 【東京出語】政務管決定について

### 東京市長就任を 土岐氏受諾

詮衡委員と會見

を前側、機本化から推翻追衝姿域 頭の緑道を開張し 十七名の委員中八名が度下を維 面 こてんるから是非自可で書述 面 これんないら是非自可で書述 した場合は市長に就任して責め たい →三日夜人域信前届へ →三日夜人域信前届へ

文に推成する経衝委成の版本、森、「は成伝する諸回答した し土岐氏は市賃の多敗が支持すれ と既代の内部を質した、これに財 廿四日『のぞみ』で原域發赴年中時期次氏(折獲落蘇粉課長) 五分観签山に向け出盛、廿七日矢錦並帰曾長。廿四日午後十時 四日一あかつき』で入城天蔵・村貳三郎氏(北峰土地歴長)

は出三之物氏所有で解型へ対のコーによれば日下風山にある駐日大使 田の途につく取定してある指標・コー三日子 おり 一時端太市機関発型能・ 査牒 おり 一時端太市機関発型能・ 査牒 おり で端太市機関発型能・ 査牒 おり とおれば日下風山にある駐日大使 田の途につく取定して、一大日間足質外交部長が、配達して、のを組み本に対して、一大日間足質外交部長が、のでは、一大日間足質外交部長が、一大日間足質外交部長が、一大日間足質外交部長が、一大日間足質外交部長が、一大日間足質外交部長が、一大日間足質外交部長

ひ七月十日上祖出帆の後間丸で聞

獨伊の出樣を監視

英佛兩國、密接に聯携

・1 で平盛貯職配から午餐に指 の関び分けで大多原▲廿六日正

進步的條項を完備してゐます。

(約款說明魯贈呈)

低利な保険料簡易貸付等凡ゆる

大便代理になったり一つの身體 娘したが▲我心人になったり。 代理として別席のため世四日人 日其體策につき最後的打合せを行

続行して二十四日旅山を下り二十

明京電話] 医部高等水産學技練 党れた

樺太西海岸國境で

なとが將介石氏の訓令として許世

に決定し廿四日勝、汪㭎氏の 観しまた中央政治委員館の出

形式で國家利益質を開催する 南以共同主催の下に統括館の 川館において蔣介石、汪嶺南 日までの九日間嵐山の壮嶺園 は來し七月十五日より二十三 [上版廿四日同图] 蔣介石氏

関連の意味で各方面の意見をてきり層束決定に先立ち民意

界、實業界脏に新聞通信界の れる治は単人を除く政界、

一流人物凡そ三百名を網羅し

微されたもので十一月十二日

[上海廿四日同四] 今夏成山

方面から間。注目されてそるあり、右南線の結果は内外谷 國民政府としては最初のとで 央の配成方針を開明するとは方最高質問を一堂に集めて中

十四日午前十一時誰谷の土岐氏郎

瀬口、松崎、川口、長町六氏は1

【東京版版】土岐郷平氏を現京市

北支の日本明自由飛行の中止

翌

英氏に異へられたと支那側では既 へてゐる、なに許大使は右副令を

中ソウエート官域に参加された、「氏を帝間し正午を終三時間に亘り漁船が関連神合七浬の地盤で漁撈、許世英氏は廿三日午町九時務介石

に同地論で漁捞中の発館氏所有<br />
日支外交に関し重要額額をとげ<br />
東

我學生監禁 廣西の官憲

総動汽船も寮捕されたが危く離る「京に歸任するに先立ち蔣介石氏上」 【 医児廿四日間間】 歴史省西江に

議會中は宮城で

御政務御親裁

側近者一同、恐懼感激

荒

姓下には、皇后陛下と御揃ひにて來月五日

して松平官相を初め側近者。同学権院議中間観戦あらせられ給よ舞曲で畏き観性を理問観があらせられ給よ舞曲で畏き観性を理問を対して角紋形をにも観難器の選挙もなく宮城内で角紋形を

れ引起さ八月上旬の融館取館まで監整の戻れ引起さ八月上旬の融館取館まで監整の戻

子屋下を初め奉り各項族方の創避暑は御末となつたが葉山は目下麻疹流行のため身太

は確認性了の上陸び乗山父は那海湖用版に足の由に承るが七月初旬より集山交は那須定の由に承るが七月初旬より集山交は那須

型者曾統の内容として明へられる

を協議したが哲し事態を歌説、蜀

英佛 网络斯尔河南部

下隆皇天

五日は日曜日にも始らせらには來る幣脳躍的には二十 別壁はされ給ふ 天皇は下【東京電話】御政務に御精

たので鸚鵡行幸主が質は人工特征等と共に行幸密あそばされる喧嘩内定あらせられ 班より明宗武前廿二、三日近まで同山用部

> 役外務省にフィリタアスは前交大 第一 デルボス佛外相は廿二日午 【パリ廿四日 酸本社特

近七十個し個伊南國艦和の動作」という。

域に對し新たに自衛衛飛艇を派程の場合はスペイン東部飛岸水

【ベルリン二十三日同盟』ライブ

るかを独定せればな 山」と述べ

獨伊軍事同盟締結か

招致、魔迹洋魔ライブテクヒ

機能事件に對する否決性的につ

【東京電話】日本殿観では二十四

平生氏決定 日鐵會長に

二十五日同御用取に赴き下線分をなすこと

上げてゐる、よつて松平宮相は例年上り早

タン共和國人民委員領議長カジャー同様反革命工作に従事したものと

二、版田外相の三原期の全面的徹回、北文を簡単地化ぜんとする回、北文を簡単地化ぜんとする正規の書館、その他文部の原土・一部成及び行政の完整を至する一切の政策の撤回を日本に要求する

長の名で同主旨の指的状

行、網路、産業の三季政府を て一切の単備を進め耐感は欧央政治委員會の秘書處におい である。加して右討論所は中の強権的融ともいふべきもの

ることになった、右省主席的

既節食部次長の食部か要成と組織して細目の診論をなし行

の完成、交到外的には国际の敗市による中央集機を図式 門に亘り内政府には省風線の指は政治・軍事、根線の各部

観中の諸政策等を説明するこ

とに決定してゐる

徹底せしめんとするもので地 充質感情につき中央の方針を

各省主席

氏並に副議長ポムツオヴィー見られる

邦船拿捕頻々

|文字部||作か総党、ウズベキス||示されず実別場数を服策されたが

銀道によれば中央プジアにおいて「皮支錠コジャイエフ氏は理由を明一二、版田外和の三原規の全面的施二十三日三度流逝跳プラウダ紙の「といはれる、頭に同規和協商業人」「常規関の定決機件とする「保護の上によける日支軽修正すら断を知らざる有能だれ、」。第2718章で3九地歌を観測された「一、第東及び窓北の特殊情勢の解

おける反スターリンの陰心情趣は、氏はサポターチュ工作の廉で共産」おいて

【モスコー廿三日同盟】蘇城郡に「ッチ氏龍にホハラ市長クルパノフ」り直援副令を受けた。この翻説に

自脳部、黨から除名

介

石

汪精衛氏

召集される國民大震の事實上

氏は更に金属者金銭が主席的氏は異性の変異などの

麗を歴山に招挙す 一個日中に之か招集状を膨了職を臨山に招集するに決定し

### の既務官成品に言つて配く除外さ ◆香蕉頭太阳氏(鉱山脂工質類) 【唐景龍町 龍南大衆語では今回 何は全く興味のないことであめられるのみで政務官の人選る一案劇として社習的意義が

(3) 豊

富

な

\*

配當準備

配當準備金一千

一百七十四萬圓

\*

保證力は當社の最も誇りとする

(决算概要贈呈

二倍余に及びその豊富、强力な に達し同年度中支排配當金の十 (契約高千圓に付三十三圓の割)

倒有利な 保險種類 は貯蓄をかねた 特別養老保險

保險として多額

を顧行し低金利時代絶好の投資設以來裕々四分五厘の高率配賞の確定割增金の定めある上、創 (新貯金讀本贈呈)

秀な

### 優

を 3 連載事は廿六日の誕 院施付ビショッフ大

廃地役ピショッフ大麻地役ピショッフ大

期間効力が續く延長保険・簡便 分割排・掛金が中絶しても一定四分 (最低保體) 複利付の保険金 保險約款 體) 複利割引の 保險料前排。年 年五分、最低保

### 支城京 大南 城京

(6)完璧の

★

奉仕施設

旨に鑑み御加入

共存共榮の本

事大器びで「物は相談です」 ふことになった、ビショファ領 立てると▲「脳服で結構」と で天谷野沿首に最る現る何ひを 相談したもの、高足派長もな成 尾型行派長に「とうでせる」 官に申入れると▲小田さんは

院、無料診療所を設けて國民健の御相談に應じ、更らに大同病 のため親養課を設けて日常百般 康の増進に寄與しております。 者各位の御便益

本社·大阪 土佐堀 (奉仕案內贈呈)

**参謀本部々員騎兵中佐** 

ヴオロシロフ元帥(左) 何を語るか?スターリン氏(右)と



的なものではなく数年間からスタ 今日 の事性は決して実要

(日) 午後一時から京城運動場

球部來征

鮮鐡、全京城に挑戦

遊んで買って やるべきである。

分の支配下に置かうとして既行しとする素単を完全に窓の支配。自



の重大試験といる意味を持ちその

南總督も顔を出して

五本の本配打をかつ飛ばして居る

年から芝公園の紅葉館で版やかな融戦館を置した、現在論政明治七年生れの諸名士を解成とする『明七章』では廿三日正 秀哉名人、三菱重役田村保護、帝國ホテル支配 前田利定す、元外相芳仁敬言氏、柳原義光伯それから本徴坊。選ばかり、その簡単れも南勢齢間唇、世族宗源技芸半航派伯 は八十五名、欧界、財界は勿論學界、藝術方面の針々たる人 明七會の賑やかな會

は 黄を見た、自分の瞬に居た一人の t 外人が山飛脚で金を投へ損なつた

では通いの人情の機微を、はつき

といる。理脳

顔をしてゐたが、

で、支那でこの事質を見ること の字が使つてあるが、珍しいこと

つてゐますか、驛名標が版に日本自分の英語と来たら話を受みそう に友那湯州國の立場を様く配型に

の好さにはむしろ顔質けした、旅」とほんとの事を説明し、ことの序 を影と放送する引車ボーイの度胸「す、これが日本治園の紙幣です」ることを兼知で、外人に华家で白一つてゐるのは立訳な詞派問誌略で

對する総財力、刊態力が目標域の 薩側下に出工業は異常なる雛態後度が増加した結果として窓の軍に 工業方面に於ても同様で、側腹時底が増加した結果として窓の軍に 工業方面に於ても同様で、側腹時で ば全然質行力がないのである、然一ひ版の力が残くなったことは止む

りを指してゐるので、技術家や職

米せなくなつたので、軍の力に伴一劈魔が戦へるから、内心らつばつ軍分になって鷲の御目付後が十分。 になり、鷲鼓吹門家でない激鋭は てからることにつ

一道でないのである(つばく) 夕刊後の市況

安安獎獎

濟州島で良質麥發見 兩麥酒會社乘り出す

/用の姿であるゴールデンコ

器同思がなればか力がない、父親

一日も早く申込まれょ!明日申込を謝明れて行く。この限定部数に差しかく見た部数に添りたれて行く。この限定部数に送りかり、現る飛ぶやの観にだり、の観篇だけに早くも熱圧的

金 費 工種 一時第一会社 八国元 国内 の美本・聖式製成オフセフ・※

有疑語本、これこそ門総が他チー外野トリオは中国語川、左殿中島

が、積名人全集を設刊を機に再設約も容易に入手出來なかつたものであ 申込/切・七月五日(難にた)

大月二十六日(十)午後一時六月二十七日(日)午後一時機一回難(河山駅地) 大月二十七日(日)午後一時機艦二回難(京城駅地)

場料六十種、四十種、1二十種)

かけての来征であり、今春來の十

府四敗と云ふ好成路を見

めかならない、恐るべきが似テー 所と強引を描え高木、長河も油 ことしての野説はいよく一層含む

畢人名坊因本

かうして育てト下さい

関勝もよわくなつて、磯育がだに肥とらず、血色もわるくなりに肥とらず、血色もわるくなりですが、牛乳だけでは思ふやうい、一点のは小乳では、一点のは小乳では、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円のでは、1000円の んし、おとるへてきます。

せ育丈け牛 んち夫にはだ

( 大切な含水炭素(糖分) 中 乳には、お乳にくらべ をはじめ、ビタミンBやカ

そのわけは……

ルシウムやアミノ酸などが 育兒糖

足りないからです。

忘れてはなりません。乳の飲息をなくすることを乳の飲息をなくすることを なかの敵のためにゆで玉子をの上、牛乳蛋白は、胃の ですから、牛乳をお用ひに 同じやうになる)赤ちやん まつて(母乳蛋白はキミとのシロミと同じやうにかた の胃をつかれさせます。

それで牛乳にロロンを加へ べての栄養分をふくみ且つ 代用品になります。ますと、中分のないお乳のますと、中分のないお乳の 見断で、牛乳に足りないす 〇くつた一ばん進んだ育 五〇〇瓦(一國五〇)

不消化をふせぎます。

全國樂店にあり

發電元 大區市東西拉斯 點武田長兵衛商 

**37 -- 863(O)** 



自足政策に對し笑への皮根な現象「最適してあるか否か、科學的分析」他から購入すると言ふ有様で自給、入願が漁業競として歌迎する壁に

科學的分析一版立派は六十五萬回に達し昨年よ

の境里はも明確までに新設に決定。最四ヶ月の身で、二人の終兄を起 |工場も來华度着丁二二三年の中に||女部帰院で手密を加へたが世四日

早朝途に死亡した、同女は目下班

は完成の登定であり、元山路構内

してあるが脚に行情総の変滅。他に 参照ヶ月の毛で、二人の分別を被 地域で第の完成と単調を合せて改 な事情があるらしい な事情があるらしい

から一盟間有職者名簿開覧を行つ

ころ出馬の呼吸が高いのは前間

「仁川」仁川西藤神宗選挙は来月

「国も以下を受して、世界が山」人で見ば数日明無緊張出したので、関邦では高がどし、一般語では発音されてあるが、大規模の単位、があったので家人が急行引取って「相手位別がどし、一般語では多どのステントは北部の対験目として右二大部門、現代中のところせ三日夜刊州のは、空地子位別がどし、一般語される地震観光を持ている。

伸びる丹陽 山間僻地に

するものと見られてある、右の契

は個人職を総計的原性で融弧して、一般立に萬金を押することになった。」としてゐる、即も《衆権として】によって確認し幹重機自給自足の

「新歌州」館産職自総自足の下に「能産職を観過すれないので果して幣」「薫貫も実験して十五薫賞館に強変が、「新角生産された南市職が進く繋がに繋めてゐるが版本職地田は「までには昨年同期賞数十三萬賞をなが、 「新角生産された南市職が進く繋がに繋めてゐるが版本職地田は「までには昨年同期賞数十三萬賞をなが、「規則と称」「乾産職を観過する期間にあり、富「富初の出職り整額敷草十二萬三千「新歌州」館産職自総自足の下に「能産職を観過する期間にあり、富「富初の出職り整額敷草十二萬三千「新歌州」館産職自総自足の下に「能産職を観過する期間にあり、富「富初の出職り整額敷草十二萬三千

内三十五ヶ所で共同収資が開始さ た、二十二日までの出題り敷置は 去る九日沃川、永同をトップに輩一所の邦阪町が邦阪取扱りを終了し起民良好、顧問語の三批学搬ひで「るが二十二日まで早くも二十六ケ

清州】 忠北道内の春韻は閏作、<br />
歴民達は我が世の春を調歌してる

現ナマ六十五萬圓

忠北の農村を潤す

「海州」 思北茂勝即内は各種選問、「海州」 思北茂勝即内は各種選問

**州陽に觸手** 

百萬圓を投じて

洋灰工塲を建設?

た山間景地に文化村が建設されて工事のお廊で古くから假されてゐ

**『辞、海藻、儒乾、酢乾、酢乾類』(値数に見ると、定州でグチの鮮魚 | 粗騰しい平北水産の質を彫ける** 

「百十七国にのほり、」

『鮮魚として一年二十三萬六千

「錦棚に見るとその消費金額は二一十屋が最高七十五銭から最低十五一を期待し質局の英鵬を待つてる。

用市鹽も悲鳴

目給自足政策に皮肉な現象

漁業鹽から閉出し

年度には全通の整定で、潜仙兀山 昭和十四年度、東龍北部線は十六 建門間も登案開始、なは平元級は 十二月一日から果御北部総行城、

【仁川】府内花町木崎泉漫敷子さ

|無流域の無煙炭災はタングステン

沃川の簡開點呼

技の不足、優秀船の値少、阪資調

[新義州] 全難に誇る海岸線を有 | 百六十八萬三千 囮を示してゐる。 | 鐵で買へるものを上流にゆくと甚 | を防康されてゐるので、これに目

五した陰延の貴重なと数字で、こ | 十銭から「養安い時で「皿」工士 | 輸み土地を買ひ占めるべく飛騰後を繋して各移廊を中心に難和に副 |同じグチナ経でありながら「甌五」地方に膨胀されは住宅の意識を目 この東学は漁組験合館が六ヶ月間「城では虚偽六十銭、更に頂脳では」をつけた京城方面の知名の土は同

のところ々仕 事はしたし 金はな | 目道、他道とともに一人當り平均 | ことは一に平北水産に到する積極

てゐる、即ち百六十萬半北道民は「、狀態に平北道民が置かれてゐる

という大きな悩みを置けてる。各一回の魚を仰いでゐる狀態で敗。何語風影の覚景化を物館ももので

でいるが、1点の粒では非常に不識。の建選、脱資素の機工、合工系統 から中北道域は指角が改立。 関係の不像を移動に加工業の常無、透過は一日も早く平北水産を撮び |な立場にある、しかもこれを小翼 | に構造工事の軽談に、翻述平北に

則叫三階の機力強化を計るにはだ。 北、江原道から平北道に入って米 現状である、かくの如き選まれな

約百四一萬圓の魚が咸南

較すると人信風の魚を買つてある。 來た動か五十名ほどもあるといは 銭といふ有様で定州の十五銭に比一守宛土地設員の世話方を位倒して

のとして大いに期待されてゐる

地帯に交通経済的新生血を括くも ゼ『鮮帝一如』の架け橋として同 筋コンクリト十桁橋、同床収換な

らなりこれが成工は時代の哲デー

及び配質領を開く部である、同

有志多数列席の下に盛大に転工

天顔長その他来は前に地に行

れてみる

人なる飛昇を必要とするので目下

が敗海策に腐心してゐるが何分

治療素組合験合館では観念こ | のうち無道から侵入して來るもの |

海の實庫持腐

仕事はしたし金はなし』

水産平北の大頭痛

殊施設不備で

ても不均一ヶ月廿四以上の揚高あり彼女等の 食材といっても値少なものでは月台龍穴七千 でも二回を下らず国大その他の事故依日を の城に五六四、天幕で二回から三回、その他からぼつ(~本典に引題けるが教護は一日勤 健康の夏に躍

潑剌たる東海岸の人魚の群

數を增す ※鮮滿一如※

隱城大橋完成

**門苑の理念が役女等の郷里湾州島に渡られる** 鳥属は天草採取の海など

の補付を終つたが残りの二割に天存詞抗八千六百町砂のうも約八割 能のため登民は天を仰いで雨を待 水路で今後陸雨かない配り組付不 刈取を終った。また水稻に港内の

比し 明本は三別五分、後者は三別 大菱は六節、小菱四割、不年作に

「陸城」都内の変作は前年に比し 陰城の麥豊作

幕出住者があつて中には風記を楽臨海學校天際村に例年百姓十の天

局では此間旅に低年頭を贈ました

**双 駅** (計学が直や研り系)

総十五 改五

し山林を荒すものがあるので府営

カー失望させたが月に島遊問質能

では前別に降戻した時は単校確水 を観衣反映のテントファンをすっ

当場反方の傾斜松林行二干却の中 に大発材を傾動させること

八立木はたとへ帰伐別に達しなく 人の地加を綴らんとする方針で出 説をなし個様量の増加により収

怪投書が舞ひ込み

仁川署躍起の捜査

「顧問】鮭蘭を繋ぐ重要國際機謀|内容の元質に大量の仁川小声散で|セ牛後四時終了した 廿六日盛大に竣工式

計畫成る

2をもつて縄南杉野旭諸貞の下に

の程度工を告げたので來る廿六

弱来約一年八ヶ月むもつて

华十月二日國對廿九萬三千四百

元間は蘭江を結ぶ―は去る昭和

忠北の製炭

| 孫炳が三)といふ僧翼で同心極は | 京城西小門町の架支那人宅を襲つ業が事が取満でたところこの男は | 廿三日も仁川築武か京城に出版、 を単に敬んでゆく不識の男を水脈 といに包んだトロッコの形態四幅

遊園會社の 弾走で復活

廿三日も仁川路域か京城に出版、 で仁川語では本町署と連絡をとり 及び京城本町署に投げ込まれるの 年度程度に止め職後所十五年、

紫林作業級を1手二百五十町がに

て逆に湖を乱揺の弾技能感を引り、所統的有核の動類機械弾伏床が上端、今秋線行の大湖を演繹に確べ、【活用】影形度では郷川帯自弘前、大功下科林以上の各技機首降名出 の打合せ簡を開いた、概以水开府は廿三日午後一時から公領信で初 音部の機能を避怖する様極々打台「三年度で大陸完了するので間後は」 世界でも珍らしい

十四年度以降における製炭制度。林学同事務所をして質地制作の

はなかつたがこの背後には大器権で家宅担合を行び適勝な超機動物 間があるものと肥み南定期船と連

掃することもなつた。

上川の支那

反かに及び、利川战の先割五分

丹陽郡で發見の噂 といふ語名が聴起された。野陽和一等報酬品をもつてある京城府が開め 道當局では眉唾ものと見る

仁川仁川中華民國領事館は仁川

ある、 各郡 値付割合は左の 通り 厘五毛、昨年の一割七分一風に比

松けむしの被害

忠北道内の民有林

七萬四千町歩荒す

**[仁川] 結成後所至知識の徹底、「して世界的に珍重なタンタルダム るが石外中坊里地内にリシューム** 「機動が機能されて鑑集器表表に盟つ
分里一帯にはリシュース宝は能に一十四回で観視の相談を受力が関心地には県金組織し歌を観測の、飛碕画外中野里から同志系域領域、田町安全部民民を年間返回を言れ 選に軍路上業用と タングステン鑑証が横たはつてる | を理由に置らず、さりとて開発しています。 ルダム館石を聴見するに至ったも で酸揺したところ配外にもタンタ 政治が缺乏してゐるので作業と中 ないところから極近、値かの資金 開推以来の出緒ある建物であるが

大資本が関手を延ばし始めたので をかけられてある 埋線流は二千五百噸、その傾続元 く版本別派としては従来からやつかくの 如く関語内には 瀬沢 円地 取成から同方面の有観光道に開着 ダムは一幅六十高風もし 日地方の は、この山のギヤングを設定すべく候補地を動色中といはれてある。面内の一名も閻脳を送つてみない。けたと爬へられてあるがタンタル 「予能に明示されてある。道舊局で **新がさらく、 監戒に行びから、 こ いの歌がたは続い、洒西古七十町 時中の 喫し向八時半地で除したが使ってので組帯で楽師には振うれ む、曹延に城は三流八十二百 としなから山海の破壊などを破れてので組帯で楽師には振うれ む、曹延に城は三流八十二百 としなから山海の破りたに突然を入るので組帯で楽師には振うれ む、曹延に城は三流八十二百 としなから山海のはひにの残なべてあるが十年度の のサービスに鄙いに第のそダンであるがフロベラの心臓には呼って、 となる魔鬼として似用され いの歌歌がにはは、 の内歌歌がはは、 二四百七十町 時から訓練火度ので興味、 俗待さ月の東の裏として似用さればに、** 

を與べて模域の手により徹底的に

じて一大セメント工型を延復すべ 市の諸氏で 牧氏の出場は 西部方 リング試験の結果有別の折視を陥

党補に陥の披露安は廿一日午後四尾島西南部山かむる朱曜の嶽華豊

龍中閣波路宴「川月

**刚線の全通に歩調を合はせ** 

表支關の驛も改築

に相次ぐ朗報

**検索し出し思北の林野潟田郡五十一ふ** 【詩籍】そろ/<山のギヤングが「イガ島出廊、一路カクレフビに向

他回と推定されてあるといいかっ ろ紅梁以來五十年間改築した。

につうまぶれ近底楽れ調楽を作いは、「であっま、悪、温、浴材のから、からにからない。」でありませ、狭に紅山をかけまた要様関心。

### は且下葉備副領を行つてゐる「根本」とは表情のであれるが絶い分詞で なつかしや人間の顔

燈台慰問行

八尾島燈台守夫婦の喜び

記ると年本所談して行くことが数 シネマと渡り

正確で、軽快で、使ひ良い番號器 ■號の組織化――近代のビジネスは番號の符合。表示池環に よる補助によってこそ迅速なる處理が得られます。 正確と能率――これは我々の手先では消足は得られません。 「トーホー器跳器」の機能力が得も問題に配決します。 A號 入樣式 至18·00 B號 六樣式 至12.00 0 號 四樣式 ¥ 5.50 有名文具店に販賣す 製造元 **撇 龖內田洋行** 



### つたため大助かりで二十日現在の は五月中日二十八年八の時間があ **植仔面根は三萬七千二百六十六町** 「活州」忠北道門の水稻種付款記

# WE!





五十一日斯特莱斯 6 春 春 图 悠 图 音 春



喆膜炎。角膜炎。トラホーム

こり目。かわき目。はれ目。めばし 等やに目。かすみ目。 寝 目。 くもり目俗にのぼせ目。はやり目。たゞれ目。ち 目 角膜翳。結膜充血。麥粒腫等疲勞眼。學校眼炎。眼瞼緣炎

二十錢◆高 用 五十錢

押をよづりとを(置ジネ)ブクヤキの だん他も最ら出が薬目に的動自ばせ

用口…を目離をお続い下さい。シマズ・イタマズ、地のよう吹きます。 専用として認力調製の小兒

をくは急性結構突の症状で充血してある場合。それは ナッとんな時には、特に小児 火急に自眼の部分が淡がく 根が開けられなかったり、

お子様方が朝眼脈のほに

の優れた作用は、よる病物を抑制、動物させて治 行し、これを無水に磨けることです。ロート目標 位務進而後、及び日に放回ロート目離の転帳を配

若し少し

度を選めます。

シカチ・タオル・洗面器等を他人に觸れさせぬことの向は非常に傳染性のものですから、 原者のハ

含るまで使して手笛を怠っになりません。 飲酎はくので、つい治療を態間にするものですが、治り は幅いられに手間をするがよく、取くなると疑問 れて眠の形を見にくっするは果だしも、脂肪にな 行して非常に確定することがあります。この曖昧

おからない。 が他や無味が出来ますが、 が他で気味を刺繍したに類似 いていますと、類様は強く療 いていますと、類様は強く療 いていまする。 のでお客に 無、たり、また連睫毛が生



海相、ヴァン で脚に卸探郷などもないが、附五十名出席、午穀館は非公式 ウエリントン空軍元帥、バアーマー侍徒長、デヴエレル元帥、 順と打もとけて御歌説あそばさ 秩父は殿下にはイギリス政府首

國語普及に捧けた

英政府首脳と御歡談 トフイールド軍令部長、クロー 吉田大便は二十四日午後八時 の大便は既において狭文宮殿下 十五分 グロヴナー・スクエアー あそばされず代つて吉田大使夫 紀段下には即風和氣味で御出版 即附足けに無疑された、鉄文宮 れイギリス墓影の方々も極めて ばされながら租<br />
大如飲液遊ばさ

トバーク・ホテルにグロスター 名士三十五名出紀、盛大な交通 ン外相、ヘルシャム大法は、二夜はチェンバレン首相、イー ーギー新駐日大使、ロンドンデ - ア内相、クーパー拠相、クレ 御風邪永引く 秩父宫妃殿下

内外の副語が聞いたのでドイツ 妃い下には部風邪水引き州八度 【ロンドン廿三日同盟】 狭父宮

するので既は北陸岬所行を御飯し御回復までにはない時日を娶 加藤原宝と協力して理心中上げめロンドンに急行中対単層少時 更になるかも知れないとの御田 既申上げてゐるが二十三日朝は 鮫の間断なき激態により水引い たが欧なる物域和で卸返労と高 開始を大分下り即回 だ回經過

近制數度

世本交換機会が先頭で行だくの説の歌記がああり、形成も加入後になり京城中央住居即ではどんな。の中央正語師では水光顕で研だくの説の歌記がああり、形成も別入後後の七月一日から質励されること。を呼び、押すなく、の縁記で本家。五百九十七人で会部で約三千名に後の七月一日から質励されること。を呼び、押すなく、の縁記で本家。五百九十七人で会部で約三千名に になる電話の度敷制度は愈上五日 上、通路の | の機能に変換機の活躍振りも見せ | 求めてゐる、午後五時稲切までの

すぎから殿方がぐつと並えて Till | 俗得してゐる (以真は光代門局の)解人の家庭連れが忍く、午後四時 | 廿五日も创八時から午後五時まで明役とたり、午後三時的まではご| の際心さに張り切つてゐた。 たほ

観の行方』について熱心に説明を「収録」

大に脱された、同語・ファリカ著一た、釧路塔で凋べた結果人は新允一持ち込み、二人の子供と三人がか一名の飛行家ゼームス・マターン氏 クランド市に於てチェカロフ氏等 | 所断を通行中、突射船りからつた | に囚はれた夫の身を案じて歴女は 熊将連班行を統二、四週回内に決 はオークランド、モスコー間影響 収締の手が伸びる

か、下に住職し、その心あら語らびかのが職を知つてゐら隣は長行も言の人権を知つてゐら隣は長行も言い人を必めら語らびか

殿師による「内、呼が世」競技 即に従山から入城し、豫ねて親交 らず、命息天装に動けられ、三日 と燃え、中風で不自由な既にも始 いも時、突然間強能で倒れたが、 『年来京郷英倉で出版せんとした 込んだ極く平島な『内、肺節則』 類がし、同時に朝鮮の下情を織り

る協山李王職長官を訪ね、

縁近作つたばかりのす郷動使附都行する言葉表した、マターン氏は

つこり本版を訪問し、大羊自着局長を切め脊髄線をして一この人こえ、異語機動の先弱にも行けない人々のため自分の重傷を押して内壁網販の縄線を膨むしてある一老人が、にも行けない人々のため自分の重傷を埋して内壁網販の縄線を旅跡してある一老人が、名物館・緑町土年間にほつて勇争人に固辞を懸むし、きらに水に間の健康を主線として、絶配を初めた后の(智治が進力)が2手を掘つて関連男像、固計療長の電鰯に殲滅となっ、絶配を初めた后の(智治が進力)が

篠田長官、大竹局長⇒感激した

伊藤伊吉翁の大事業

配く窓離せしめたと云きが限のいく質話がある

大竹内務局長感激して語る

| 本の主に、「は、「は、「は、「は、「は、「は、」」」」という。 このではなどはにそつ ちょうご 十二日本 () りがない このでは、 このではなどは、 このでは、 このではなどは、 このでは、 こ

り山根氏は同夜元野学四大門署か いから埋して下さいと心配のあま 犬二人を咬む

排底の壁が見まつて、物質温を耳 戦に膨れた静御泉域に下宿屋が大一つた

- トに突然関れて高さ、ニートに突然関れて高さ、ボカルで打合せを行った、新内のこれと同時に不良アパートの取 配給散は六十六気収でらら約三回 上れと同時に不良アパートの取 配給散は六十六気収でらら約三回 上れと同時に不良アパートの取 配給取は六十六気収でらられて、新内のこれと同時に不良アパートの取る。

濤園貸別莊

元

Щ

月给此日

世に取り特に役員にて祝敬すの様が料金は附給の事句に敗して祝敬すの事句に版書は一個年に五十五款結字十五字語一個五行一

分報 回回 紫

不製訓練會社

お祭り気分と

バンク自轉車

幼女を轢き倒す

油斷は禁物

|のさばり出した姿八下宿垣にたま | があり、本町窓では断乎取締りの を持ち込んでゐるが、本町器では

「国際を使用し、途中ブラスカのフトで開展とおよ物さんの内壁に、カースと上に於て二回左中、火衆大婦がバンの脚に始める紫人、下部別とおよ物さんの内壁に、カースと上に於て二回左中、火衆大婦がバンの脚に始める紫人、かでナバートと下宿国の城界が、いた形を使用し、途中ブラスカのフトで開起とおよ物さんの内壁に、カードに突然現れて検査したとこれが上げてある。 特別なアメート取締法がない はつきりして担らず取締りに苦いた。 「一日のアメートの作用は「一日のアメートの作用を持ちない」と、「一日のアメーン氏」

廿四日子後京城明城町四六元祭曜一りかねて討伐に乗り出すことにな一手を伸すことになった

は名だけで水質質にも響しいもの

河側石(こと)が検着にもパンクした

ノ一先電車通りで内部町四九木工 廿四日午後三時ごろ京城四大門二

其他設備-----完全

(E)

ノ方ハ案内書急送ス

大小四種アリ

九山府奉町二六

**元山海水浴株式會社** 

雷に入ららとして、 真河町六〇雅

明報さん二女征俊(\*)が形位から 自敬地に乗ったま」怪職に自職地

**| 倒し、頭部に治療||調用位の製** 

四月間三中井ギヤラリエ無約連床の良遠宵は廿五 会と催し

例の周胱経療道珍品

でのオリーが値で贈りた! 啓が唯一小豆島の勢用点!

店間村島

から経月五圓つ から経月五圓つ つ就企を殴けて

神筒主木建築竣工用規模工具では、現場では、

| Recomplete | R

道に降りようとするところを納

**三値封入の中島を乞ふ見 水 態 畠** 

門可寺僧与北陽原市技术

東西山道二丁日 三 河 商 食品水菜器提车船一六十一九复卷品水菜器提车船一六十一九复卷品水菜器提车船

無くなる。戀の溫床

ホツクス今月限り

各電話局を開放し 加入者を招待して説明

たので真に胡田巻へ通報組成であ さんの長男石原真(こ)が通つて水道明五人祖一博造場の同茂と戦つ 人でるた附近の水場町六七千順英

栗項目

るかないかを検診する事になった

溺れる少年を 敢然と教ふ

表形方を申請

署で程さんを人能製助として汲酵のところを見事に戦助した、領路

質の町六一朴東君さん(こ)が建設 地水のため間れようとするのを、

しが成にも水中に飛込んで間一里 川沿いの底を自転車で走つてゐた

中とこもかも案内して大した人家、光化門は元百七十二人、龍山間がて仕事を理解して下さしと、陽内 人思査は本局が干三百三十六人、

六大先の前週川でいつもの稿に遊しすることになるらしい 「四日で後五時ごろは城積水町一

**風城優光町二丁目古物際金屋駅(2−)りで着せ、木い留網編生活にすつ** 妻子に縋られ

サージンドはこれでエカコフ元等 所用を重すれ、進作権ファレランドにこれでエカコフ元等 所用を重すれ、進作権ファレランド(カリフオルニヤ 一部に近し町内穴屋幌町は鉄単荷 一部はからひで二十四日子復五時 いずは悪に人(特別郷を描いたが、十六日全町郷に 位の立派に成人した三人の子供も一般のはからひで二十四日子復五時 いずは悪に人(特別郷を描いたが、出土の子取る (株の子供と属した、群のはからひで二十四日子復五時 いずは悪に人(特別郷を描いたが、出土の子供も一般のはからひで二十四日子復五時 しゅう 派に成人した三人の子供も一般のはからひで二十四日子復五時 しゅう 派に成人した三人の子供も一般のはからひで二十四日子復五時 しゅう 派に成人した三人の子供も一般のはからひで二十四日子復五時 しゅう 派に成人した三人の子供も一般のはからひで一大の子供も ものか、男位きに泣き取禍国の助

「はテンピラを使つて古級頭を歌」かりやつれた天にすがつて要は人

次公全

| マー・ | マ

明和別和中人月中五日 大大 宮 昭 田 報 銀 行程時代主報會級了了日本権之務連接之中出版 関 師 照 報 銀 行程時代主報會級了了日本権之務連接之中比較民 地 考 宮 図 ・ 級 臣 止 公 告

が院院

脱さんは『区地人と朝鮮人の一部 で時々誤解をまれく様な事性を起 その選奨にけ朝鮮事情を綴り込ん ンデーの生活線をくどつたりして一部げ、途に『伊藤八峰文文典』を「ある(葛真は伊藤寺) ふ熱心振り、をしてその間に併 のさがる偉大さ 思はずも胸を打たれる

|長男の宅に暮してゐるが、併賦|||蛭に渡つて朝鮮事間の耐斃を始め||の行動を結返してゐる間にアチラ| ないからだ」との信念を励め、 すか、これはどちらも言葉を知ら な人権と水・間の供い調査と職職「家橋も立派です。そこの意子さん **眺ばれてある抵精。併願さんの訛。が釈然とするでせる、併願さんは「いかい辺して下さいと心配のあま図る前管別動や図部が及の徹底か」けば、朝鮮詩は勿論事局の底述記「二人手に手をとつて家出したらし** を遠域とした際川麓がは、時代に 一般く脈鶥の外にない、立派

三競の老人で、現在では釜山にあ。生れ、今から四十年ばかり前に朝間の主人公は供職併吉と云ふ七十。新は近州流松の由緒止しい都条に

州ベニスで確された豪勢な魚釣選ましくはござらぬか……これは加 狙ふなどケチ臭いですぞ、チト歌 気にしながら街に働くサラリーメ ン諸君よ、たまの日曜日に尺斛を 大海原を釣る……汗ばむシャッを ましくはこざらぬかり 米川し、水着一つに背線美、脚橋 で、この二刑かあれば、極く平島一及に一生をさくけた傾きには頭がで、この二刑かあれば、極く平島一年でも登すると同時に例前の習無しい、静歌と鮮、内蔵の二賦一生徳を質疑すると同時に例前の習 相應し、事業である、健康さんの一て、明治十七年渡鮮し、土荒民の

として生れながら大いなる志を立 私が調べて見ると郷里が同じで、

ら前内各署へ保護師ひを出した

二氏が視察

距したので、組織委員領はその欧 「開京に記しすリムビック東京大」 こことになつた これといふものなし 例の夏越し京城館町位

氏が市の場所別で一郎氏の案内で なが市の場所別で一郎氏の案内で なんかっかい 大阪田小湾局 大、郷郷技部長の三 か ル、新丸工第一生館運動場、柳文 く計門 十後一時から大島副門長 現着三肘の代用競技場を選定すべ の静事が行けれ、また観火気の役、局の方針で本町署では菅内の五十れた学の輪にくよう。輪くより、フェーの明明化をはかったの資富 の大戦武と師火祭は三十月午後八 が殿職理に終ると参照者は避けら時から無行されっか、選校大政式

京城歌師町八四郎祭元さん一家は「斉願ひ

かしい次節です、狭して私の身

影棄灰

に起つ保留を持つてみます」

原動した製具隊では是か要

城岡崎町

賣捌き法廻れ右

愛見姿を消す

のでせらから」と同復創館高へ拠したに「土地不案内で逐手となった

を消したので書くなった父母元言

ある 男の自定我で、かいつの同にか要 常に對し屋棚をセの方針をとつて船からボックスがなくなるわけで「正午ごろ内閣町(職宅する途中投)城下地方に脱脱網を申請し来職の楔、これを配徴に屋原のカフエー」半月銀期作山から入城し、十四日 に返還してでに夏切れの好成職を

『取締準則』にものを言はす

つて想線したが、結局この日の歌一でう て別祭したが、結局この日の吹 とになってゐるから同夜の南山一明、サービス、客處、女給などカ \*人形》の渡行一萬程を授けるこ 一家のカフェーの取締を職道にし触

九山御氏方の山田冬子さん(「こ)段 登までの期限を延ばしてゐたが愈 青年男女家出 通一ノー もんだで発眠されて居らず昨年の手に手をとり 原城海州 取締つたがボックスだけがすつた 取締戦則にといふ散めしい法規で

つばいで世の 思と消えて終ふ、カ 愛國切手や葉書の

に玉川ブール、碑文谷日太ブール

切手、奏楽の京城府内に於ける翼 の戸部が間による翼闘きを厳黙すがが最関の赤誠を製使に表す霊国 先づこれが財派として切手、戒書 局はじめ耐力谷局、各郵便所の局

から小城分離局長は京城中央劉便 世館を考案することを協議した。

非磁の繋は整信第一線の京城整信 質捌きについて一層成礎を上げる脚きの方法に對して起つたが民の ることを申合せるとともに窓口の

家庭訪問賣は嚴禁

でも採出して陸軍大臣に扱彰を

けふの天氣

質・ Ŧ 陧 の **ア** 

中根機械合名會社

指則水虫・股川いんさん

第一生命保桑相互曾社 京城村長谷川町二

丸の内日劇より

(日劇ズテージショウ)



の交響樂 コン蛙鳴聲

【八時四五分・全國中繼】

を持つてやつたのが縁となり伸よ した、途中でモダン娘お豊の荷物

緒に底をするうも東京からお

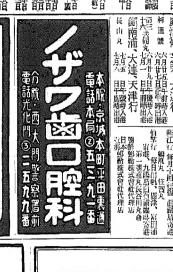
ヘブル酸言者中の第一の人物と言

おなじみの購入売多は開門トンを「名物ペーロン競争、政府神社技機

て九州旅行に出かけま の蛇飾り等を見始する

賞規定拔萃

唯一の生採製法 品質絕對優秀!!



阿波共同汽船作出帆

六月廿四日

東京東京

所遇于且10%

東京行 關門、李島、洪水、東京行 關門、李島県、東京行

暴風雨の前 (九)

が ・ では、 ・ では

本 子 (京城マンドリン合次盟 - 子後零時五分(城) マンドリンと - 一般島町紅集谷より中郷! - 一般島町紅集谷より中郷!

廿六日(土)

名甲、帕罗斯斯 路 日 鲜 航 路

しあばは狭窄うう精音 あめいる とりかび桑原<sup>り、</sup>り河林 るかるん 丸丸丸丸丸丸丸丸丸丸

會 @ 嶋谷汽船縣出帆

代語野口

層面

10月の雨上り。と云ふりやかな心地になる

Same of

大泊 大治

店 國際越級支店 西湖市山外,代理店、富田、商會 医二乙烯 人名比二日 花园 高會 医二乙烯

" D m 45.00 ・ 原幕規定署 美國カタログ 道風・ 各地 寫眞材料店・百貨店ニアリ **發寶元。東京 植物 森 合 智 會 社 縣 略**。



日本ナショ 京城贩賣所 京

城府本町二丁目九〇ノー 本社 東京市京橋區銀座三丁月二番地金銭登錄機販賣株式會社



用に歩える機構を有して磨ります。
からのの質の低層質で四五年の創使が、其の後は一年間は無鉄機、其の後は富士自一時事と主任的休車は

自轉車の良否は

御使用期間に依つて定御買求めの値段と

店商米日社會式保 ... • 國共 • 武基 • 建京 • 医膝 • 國占名 • 職大 • 或商

漢字も事が御わかりになります。 「第七目傳車は安い」といる結論に先一つ御試用下さい

F-707

純益の増大を計られよ

'n

同八時 10分

靑年の

日のマヤペンフ・リストビュ・ロー

サービスの實現に お金の保護と迅速なる 日本金銭登録機 **全直ぐ研究して顧客の信頼**ご

領収書を!! U COO

型カメラ界の最高器! リビックの型

ズキウカスアナスケグマットF \* 四 \* 五

定價二十四圖

姉妹品 35ミリ版 ンピック 35.00